呉工業高等専門学校	開講年度	令和04年度 (2022年度)	授業科目	情報リテラシー

科目基礎情報

科目番号	0022	科目区分	一般 / 選択必修
授業形態	講義	単位の種別と単位数	履修単位: 1
開設学科	建築学科	対象学年	1
開設期	前期	週時間数	2
教科書/教材	定平誠『例題50＋演習問題100でしっかり学ぶWord/Excel/PowerPoint標準テキスト』		
担当教員	大和 義昭		

到達目標

情報倫理・セキュリティの関連事項を理解し，説明でき，それに基づいた判断・行動ができる.
文書作成ソフトを使った文書作成・簡単な図形描画ができる.
表計算ソフトの基本的な使い方が理解できる.
プレゼンテーションソフトを使った発表資料作成および発表ができる.

ルーブリック

	理想的な到達レベルの目安	標準的な到達レベルの目安	未到達レベルの目安
評価項目1	情報倫理・セキュリティの関連事項を理解し，説明でき，それに基づいた判断・行動ができる	情報倫理・セキュリティの関連事項を理解し，説明できる	情報倫理・セキュリティの関連事項を理解していない
評価項目2	文書作成ソフトを使った文書作成・簡単な図形描画が適切にできる	文書作成ソフトを使った文書作成・簡単な図形描画ができる	文書作成ソフトを使った文書作成・簡単な図形描画ができない
評価項目3	表計算ソフトの基本的な使い方が理解でき、適切に利用できる	表計算ソフトの基本的な使い方が理解でき、利用できる	表計算ソフトの基本的な使い方が理解できていない
評価項目4	プレゼンテーションソフトを使った発表資料作成および発表が適切にできる	プレゼンテーションソフトを使った発表資料作成および発表ができる	プレゼンテーションソフトを使った発表資料作成および発表ができていない

学科の到達目標項目との関係

学習・教育到達度目標 本科の学習・教育目標 (HB)

教育方法等

概要	現代社会においてパソコンを使用しての文書作成や表計算、インターネットや電子メールを使う能力は必要不可欠である。本授業ではパソコンを操作するために必要な基礎知識およびワープロ等の操作を学習する。また情報を処理･活用する上で重要な情報倫理･セキュリティも学ぶ。本授業は進学と就職に関連する。
授業の進め方・方法	テキストを用いた解説および実習を主とする。適宜レポートを課す。 コロナの上場により授業変更の可能性あり.
注意点	情報倫理・セキュリティについては、e-ラーニングなどで実施する。

授業の属性・履修上の区分

□ アクティブラーニング	□ ICT 利用	□ 遠隔授業対応	□ 実務経験のある教員による授業

授業計画

		週	授業内容	週ごとの到達目標
前期	1stQ	1週	高専でのPCの使い方・windows環境	高専でのPCの使い方・windows環境を理解している
		2週	情報倫理・情報セキュリティ	情報倫理・情報セキュリティについて説明できる
		3週	eラーニング・インターネット・webの使い方	eラーニング・インターネット・webの使い方について理解している
		4週	Wordの使い方	Wordの基本的な使い方を理解している
		5週	Wordの使い方	Wordの基本的な使い方を理解している
		6週	Wordを使った演習課題	Wordの基本的な使い方を理解している
		7週	PowerPointの使い方	PowerPointを用いた発表ができる
		8週	PowerPointを使った資料作成	PowerPointを用いた発表ができる
	2ndQ	9週	PowerPointを使った資料作成	PowerPointを用いた発表ができる
		10週	発表会（プレゼンテーションの練習）	PowerPointを用いた発表ができる
		11週	Excelの使い方	Excelの基本的な使い方を理解している
		12週	Excelの使い方・演習問題	Excelの基本的な使い方を理解している
		13週	Excelの使い方	Excelの基本的な使い方を理解している
		14週	Excelの使い方・演習問題	Excelの基本的な使い方を理解している
		15週	Excelの使い方・演習門問題・振り返り	Excelの基本的な使い方を理解している
		16週		

モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標

分類		分野	学習内容	学習内容の到達目標	到達レベル	授業週
基礎的能力	工学基礎	情報リテラシー	情報リテラシー	情報を適切に収集・処理・発信するための基礎的な知識を活用できる。	3	前1,前2,前11
				論理演算と進数変換の仕組みを用いて基本的な演算ができる。	3	前7,前8,前9,前10
				コンピュータのハードウェアに関する基礎的な知識を活用できる。	3	前1,前2
				情報伝達システムやインターネットの基本的な仕組みを把握している。	3	前1,前2,前3
				同一の問題に対し、それを解決できる複数のアルゴリズムが存在しうることを知っている。	3	前3

				与えられた基本的な問題を解くための適切なアルゴリズムを構築することができる。	3	前3
				任意のプログラミング言語を用いて、構築したアルゴリズムを実装できる。	3	前3
				情報セキュリティの必要性および守るべき情報を認識している。	3	前1,前2
				個人情報とプライバシー保護の考え方についての基本的な配慮ができる。	3	前1,前2
				インターネット(SNSを含む)やコンピュータの利用における様々な脅威を認識している	3	前1,前2
				インターネット(SNSを含む)やコンピュータの利用における様々な脅威に対して実践すべき対策を説明できる。	3	前1,前2

評価割合

	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計
総合評価割合	0	20	0	10	70	0	100
基礎的能力	0	10	0	10	35	0	55
専門的能力	0	10	0	0	35	0	45
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0